

第7回順正学園学術交流 コンファレンス

参加費無料

時間も心も成果を齎すように日頃から周囲に
興味を持ち刺激を感じる。

そんな時（瞬間）を、今年も……



順正学園学術交流コンファレンスは「各専門分野の研究者が横断的に連動することで新たな視点をもった専門性の高い学術的研究を期するとともに、順正学園全体（吉備国際大学、九州保健福祉大学、吉備国際大学短期大学部、順正高等看護専門学校、九州保健福祉大学総合医療専門学校）の学問の水準の向上と研究者の研究意欲の向上及び若手研究者の育成をはかる」ことを目的としています。

また、「建学の理念を達成するための教育上の試み」をコンセプトとして、各設置校における特色ある教育上の取組についても学校外に広く紹介することとしています。専門分野の異なる研究者たちが高度な優れた研究の成果について「わかりやすく」をモットーに発表します。

なお、本コンファレンスは地域の方々にも積極的にご参加して頂き、本学園の教育研究の取り組みと成果を知って頂くことにより、科学的知識や教養の深化につながることを期待しています。

開催場所

【宮崎地区】九州保健福祉大学 F 講義棟（本会場）

【高梁地区】吉備国際大学7号館711講義室（遠隔会場）

開催日時

【教育部門】平成23年3月5日（土）14:30～18:10

【研究部門】平成23年3月6日（日）9:00～16:05

教育部門発表

- 健康運動指導者養成校としての取り組み
ー健康度・生活習慣改善を意図した行動変容技法の体験ー
九州保健福祉大学 社会福祉学部 スポーツ健康福祉学科 正野 知基
- 体験型連携教育の効果と課題
ーカリキュラム化された合同演習授業からー（教育GPの成果と課題）
吉備国際大学 社会福祉学部 社会福祉学科 横山奈緒枝
- リスクマインド醸成のための学外臨床実習前教育プログラムの開発
九州保健福祉大学 保健科学部 言語聴覚療法学科 原 修一
- ターミナル・ケアにおける歯科衛生士の役割と教育の課題について
吉備国際大学短期大学部 保健科 デンタルビューティ専攻 福田 弘美
- 自発的学習習慣をもつ薬剤師輩出を目指したリメディアル教育
ー基礎化学系科目の実践内容ー
九州保健福祉大学 薬学部 薬学科 甲斐 久博
- 高梁市の子どものための環境教材づくりと環境教育実践
ー高梁川源流から瀬戸内海へー
吉備国際大学 社会福祉学部 子ども福祉学科 仁宮 章夫

研究部門発表

- 光を利用して化学と生物とをつなぐ新技術を開発する
九州保健福祉大学 薬学部 薬学科 定金 豊
- 活性型ビタミンD3の消化器発癌抑制効果
吉備国際大学 保健科学部 理学療法学科 川浦 昭彦
- 無眼球ラット
ーその発症ならびに視交叉上交連ー
九州保健福祉大学 保健科学部 作業療法学科 岩本壮太郎
- アルミニウム障害を受けている植物根の回復機構の解明
吉備国際大学 保健科学部 理学療法学科 元田 弘敏
- 腎虚血再灌流障害へのセロトニンの関与
九州保健福祉大学 薬学部 薬学科 椎村 祐樹
- 文化財のエイジング状態を知るための分析システムの開発
吉備国際大学 文化財学部 文化財修復国際協力学科 高木 秀明
- 地域における精神障害者の就労を支える援助者の視点と役割
九州保健福祉大学 社会福祉学部 臨床福祉学科 西田 美香
- ヨルダン南部定住ベドウィンの長期的人口変動：家系人口学からのアプローチ
吉備国際大学 社会学部 スポーツ社会学科 末吉 秀二
- 灸療法の教育に関する基礎研究
ー生姜灸の施灸温度と温熱感覚に関する調査ー
九州保健福祉大学総合医療専門学校 鍼灸学科 富田 賢一
- 英語所有構文の例外的用法の扱いについての考察
吉備国際大学 文化財学部 アニメーション文化学科 平見 勇雄

教育部門の審査委員

審査委員長	和田 昭 允	順正学園 理事・顧問
審査委員	佐藤 則 夫	県立延岡高校 校長
	中山 建 男	宮崎大学 副学長
	金井 一 男	(財)潤和リハビリテーション振興財団 延岡リハビリテーション病院 院長
	児嶋 草次郎	(社)石井記念友愛社 理事長

研究部門の審査委員

審査委員長	和田 昭 允	順正学園 理事・顧問
審査委員	黒澤 宏	JSTイノベーションサテライト宮崎 館長
	山本 展也	NHK宮崎放送局 局長
	菅沼 龍夫	宮崎大学 学長
	大野 英 治	倉敷芸術科学大学 教授